「挑戦」と「成長」

至学館大学大学院

SHIGAKKAN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF WELLNESS

2026年度

健康科学研究科（修士課程）
入学者選抜試験
募集要項

SHIGAKKAN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF WELLNESS・AICHI JAPAN・

大学院 健康科学研究科（修士課程）

2026年度に至学館大学大学院健康科学研究科（修士課程）に入学する学生を次のとおり募集します。

アドミッション・ポリシー

［健康科学研究科　健康科学専攻］

至学館大学大学院健康科学研究科は、1992年に日本で初めて健康科学を専門として誕生した研究科です。
本研究科は、運動・栄養・心身の休養を中心とした真の健康科学についての学問的確立とその応用を図ることによって、より健全で豊かな社会の構築に貢献できる「人間力の形成」を教育理念としています。
具体的な教育目標は、健康の保持・増進を図るための高度な専門知識と実践力及び人間力を身につけた有能な健康指導者を養成することです。
本研究科では、上記の理念・目標を理解し、健康に関する諸問題に対して積極的に取り組み、科学的に解決していくための人間力とともに、高度で専門的な知識と技能を身につけ、健康指導者・研究者を目指す人を求めています。
なお、本研究科で学ぶにあたっては、健康に関する基礎的な知識を有するとともに、運動、栄養、心身の休養等について、いずれかを大学等で学修していることを求めています。

出願資格

次のいずれかに該当する者に限る。

(1) 大学を卒業した者（2026年3月末日までに卒業見込みの者を含む）。
(2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者（2026年3月末日までに見込みの者を含む）。
(3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（2026年3月末日までに修了見込みの者を含む）。
(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（2026年3月末日までに修了見込みの者を含む）。
(5) 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（2026年3月末日までに修了見込みの者を含む）。
(6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることとその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2026年3月末日までに修了見込みの者を含む）。
(7) 文部科学大臣の指定した者（1953年2月7日文部省告知第5号）。
(8) 本学大学院において、個別の入学資格事前審査の結果、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、満22歳以上の者。
なお、事前審査を受ける者は、出願開始日の2週間前に出願書類（履歴書、社会活動歴）を提出すること。
その他、社会人および外国人留学生で出願する者は、以下も参照のこと。

【社　会　人】大学を卒業後3年以上経過し、社会経験を有する者。

【外国人留学生】日本国籍を有しない者で、外国において学校教育における16年の課程を修了（2026年3月末日までに修了見込みの者を含む）し、入学時に「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格が取得可能で、本学において修学上十分な日本語能力（独立行政法人国際交流基金もしくは財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験N1（旧1級）」程度の語学力）を有すると認められる者で、かつ学費と一身上に関する責任を負うことができる身元保証人が日本国内に居住している者。

募集定員

健康科学研究科　健康科学専攻　10名（社会人・外国人留学生［それぞれ若干名］を含む）

修業年限

2年

選考方法

入学者の選抜は書類審査、筆記試験（小論文）および面接試験を総合して判定します。

(1) 小論文　乳幼児から高齢者まで、運動や栄養等に関する健康問題についての知識や考え方、文章構成等を審査します。
(2) 面　接　これまでの研究概要と将来の研究計画等について面接し、評価します。

出願期間・入試日程・試験会場

区分	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	手続締切日
前 期	2025年 11／4(火) ～ 11／10(月)	11／16(日)	本学	12／1(月)	入学金：12／12(金)
					手続金：12／26(金)
後 期	2026年 1／26(月) ～ 2／2(月)	2／7(土)		2／12(木)	入学金： 2／20(金)
					手続金： 3／ 6(金)

注1）出願最終日消印有効。　注2）合否の結果は、簡易書留速達郵便にて合格発表日に本人へ送付します。

試験時間割

入室時間	小論文	面 接
9:10まで	9:30 ～ 11:00	11:15 ～

(1) 試験当日は、午前9時10分までに入室してください。
(2) 試験当日は、受験票、筆記用具を持参してください。
(3) 面接を終えた受験者は順次帰宅してください。

入学検定料、出願書類、出願方法

(1) 入学検定料

35,000 円　出願期間内に金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んでください。

※ 入学検定料の振り込みの際に振込手数料が別途必要となります。ご利用の際は、振込依頼人様でご負担ください。

◆振込先　銀 行 名：三菱UFJ銀行（ミツビシユーエフジェイ）　金融機関コード：0005　支店コード：344　支店名：大府（オオブ）支店
預金種目：普通預金　口座番号：409600
口座名義：学校法人至学館（大学口）　ガク）シガッカン（ダイガクグチ）

※ 入学検定料の振り込みが確認できない場合は、受領書または払込証明書等で確認する場合がありますので大切に保管してください。振り込みの証明がないと判断した場合、出願が認められないことがあります。

(2) 出願書類

出願書類	一　般	社会人	外国人留学生
1. 入学願書：所定用紙「健康科学研究科（修士課程）入学願書（I票）、写真票（II票）、受験票」	●	●	●
2. 最終出身校の卒業証明書または卒業見込証明書　（注）出身大学等において厳封のこと。	●	●	●
3. 成績証明書（最終学歴）　（注）出身大学等において厳封のこと。	●		●
4. 推　薦　書：所定用紙（A票）　（注）出身大学等において厳封のこと。	●		●
5. 志望理由書：所定用紙（B票）	●	●	●
6. 写真 出願前3ヵ月以内に撮影した写真（上半身正面向き無背景、カラー枠なし縦4cm×横3cm）を用意して、写真票（II票）に貼付してください。	●	●	●
7. 履歴書（職歴を含めて記入すること［市販用紙］）		●	
8. 社会活動歴（自由書式）		●	
9. 受験許可書（自由書式） 在職中の者は、所属長の受験許可書（自由書式）を添えてください。		●	
10. 身元保証書：所定用紙（C票）			●
11. 「在留カード」、または「パスポート」の写し （試験日を基準として3ヵ月以内に発行されたもので、在留期間、在留資格を明記したもの）			●
12. 返信用封筒 長3封筒の表面に受験票在中封筒（表面）を貼付し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記してください。 760円分の切手を貼付してください。	●	●	●

(3) 出願方法

① 角2封筒に送付用封筒（表面・裏面）を貼付し、出願封筒を準備してください。
② 送付用封筒（裏面）の記載書類を確認してください。
③ 出願書類の欠落、記入漏れや誤字・脱字について送付前にしっかりと確認してください。
④ 出願書類が全て揃ったことを確認したら、書類を折り曲げずに、送付用封筒に書類一式を封入し、簡易書留速達郵便で「入試・広報課」宛に送付してください（必ず個人単位で送付してください）。
簡易書留受領書等は入試が終わるまで大切に保管してください。
なお、「入試・広報課」窓口に提出も可（窓口受付時間9：00～17：00。ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く）。
⑤ 出願書類中、一つでも不足や不備がある場合は受付けできませんので、必ず書類の確認をしてから郵送してください。
⑥ 一度受理した出願書類および払い込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。

願書記入上の注意

（1）折り曲げたり、汚したりしないでください。
（2）入学願書は必ず、黒ボールペンで枠内に丁寧に記入してください。
（3）記入時の文字の間違いは、修正テープや修正ペンを使用して、その上から修正してください。
（4）志望するコースを2つ選択してください。
（5）※印のところは記入しないでください。
（6）記入していただいた個人情報は本学の入学試験および入学手続のみに使用し、その他の目的には使用しません。

試験当日の注意事項

交通について

① 試験会場までの交通案内はP.5を参照してください。
② 天候等による交通機関への影響に十分留意し、遅刻のないように注意してください。
③ 公共交通機関の遅延によって試験に遅れる場合は、遅延証明書をお持ちください。
④ 本学には駐車場がありません。また道路の渋滞による遅刻の可能性も考えられますので、自家用車の利用はご遠慮ください。

持参する物

受験票
・受験票を忘れたり、紛失したり、または受験に向かうまでに受験票が届かなかった場合は、試験当日、各試験会場の係員に申し出て、仮受験票の発行を受けてください。

筆記用具
・HBの黒鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴム。
・下敷き、定規、コンパス、電卓、辞書等の使用は認めません。

マスク
・マスク着用の判断は各自にお任せします。
・写真照合の際に、監督者の指示によりマスクを一時的に外していただきます。

時計
・時計以外の機能が付いたものの使用は認めません。
また、携帯電話、スマートフォン等を時計として使用することもできません。

昼食
・本学では、学生食堂の営業は行いませんので、各自持参してください。なお、ゴミはお持ち帰りください。

試験室への案内

① 試験室への案内は、掲示・受験案内・係員の誘導などにより行います。
② 試験開始20分前までに所定の試験室へ入室し、座席に着くようにしてください。

受験上の注意事項

① 遅刻は、試験開始後20分以内を限度に入室を認めます。なお、公共交通機関の遅延の場合は、遅延証明書をお持ちください。
② 試験室では、受験番号と机上の番号を確認し、机上に受験票を表向きに置き着席してください。
③ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして受験することは不正行為にあたり、当該受験は無効になります。
④ 面接については、試験当日担当者より指示します。
⑤ 解答用紙の受験番号が無記入・誤記入の場合は無効となります。
⑥ 試験中は、原則として途中退場は認めません。ただし、試験中に体調が悪くなった場合は、すぐに試験監督者に申し出てください。
⑦ 携帯電話等の機器については、試験会場内での使用を禁止しますので、必ず電源を切ってください。
⑧ ケガ・病気等で通常の試験室での受験に支障がある方は、事前に下記まで連絡してください。

至学館大学　入試・広報課　TEL：0562-46-8861〈直通〉

本学の入学者選抜の対応について

この募集要項の記載内容から変更が生じる場合がありますので、本学ホームページ（受験生応援サイト）にて必ずご確認ください。
ホームページは随時更新しますので、最新の情報をご確認ください。

受験者へのお願い

（1）受験に備えて、各自で以下のような体調管理を行ってください。
・発熱・咳等の症状がある場合は、医療機関での受診を行う。
・咳エチケットの徹底、身体的距離の確保等を行う。
（2）試験場の下見について
試験会場の下見については、試験前日の午後より認めますが、試験室内への立ち入りはできません。
（3）体調不良の場合
1. 試験当日の検温により、38.0度以上の熱がある方は受験ができませんので、あらかじめご了承ください。
2. 試験当日に、38.0度までの熱はないものの発熱や咳等の症状のある場合や体調不良の場合は、試験会場にて速やかに試験監督者、スタッフ等にお知らせください。
（4）休憩時間等の他の受験者との接触・会話は、極力控えるようご協力ください。

試験実施における本学の対応

（1）試験監督者・スタッフ等は、日頃から体調管理に努め、体調不良者を当日業務に携わらせることのないようにします。
（2）試験場入口・試験室では手指消毒用の消毒液を設置します。
（3）試験は、試験室の座席間の距離を十分に確保して行います。
（4）発熱（38.0度未満）・咳等の体調不良者については、体調不良者用の別室での受験とする予定です。

特別措置および身体に障がいがある方への修学相談

（1）疾病・負傷や身体に障がいのある方が出願する場合は、必要に応じて入学後の学修体制の説明を行うための面談を実施しており、面談での内容をご了解いただいたうえで出願をお願いしています。出願を希望されている方は、出願開始日の2週間前までに入試・広報課までお申し出ください。受験に際して特別措置を講ずることがあります。事前にお申し出の無い場合は、受験に際して配慮ができない場合がありますのでご了承ください。
なお、障がいの状況によっては、修学が困難な場合もありますので、併せてお問い合わせください。受験上および修学上の相談については、随時受け付けています。

（2）出願後の不慮の事故等による負傷者、疾病者が受験時に特別措置を要する場合には、速やかに入試・広報課にお申し出ください。
受験に際して特別措置を講ずることがあります。

お問い合わせ先：至学館大学 入試・広報課 TEL 0562-46-8861〈直通〉

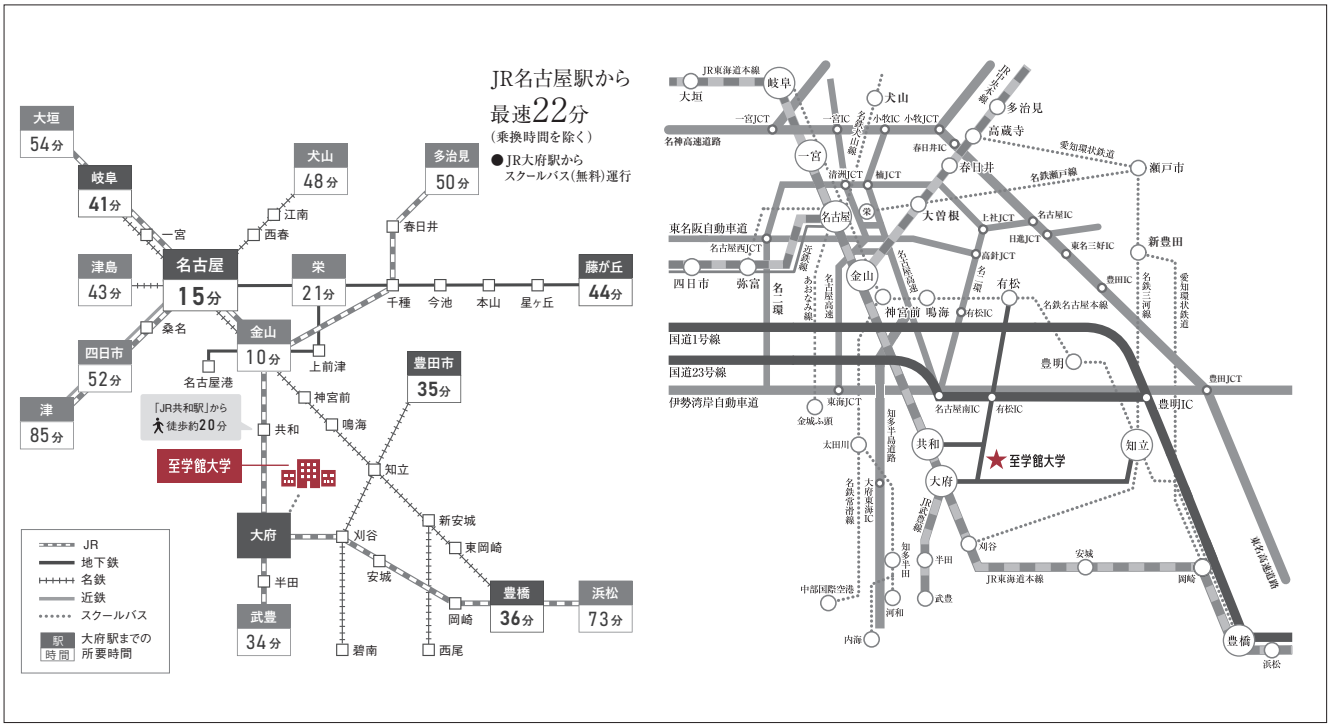
個人情報の取り扱いについて

（1）入学願書等に記入された住所、氏名、出身校、その他個人情報については、以下の発送に利用します。
・受験案内および受験票　・合否結果通知　・入学手続者への各種案内
（2）発送については、本学が責任を持って行います。（委託をしておりません）
（3）その他、入学後における指導上の参考資料の送付や個人を特定しない統計処理に利用することがありますので、あらかじめご了承ください。

試験会場および交通案内・宿泊について

試験会場案内

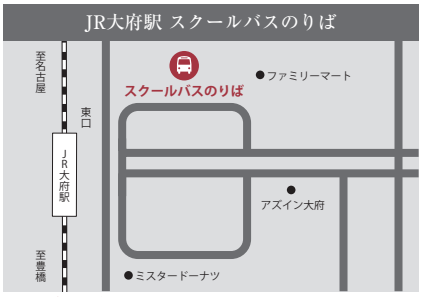
〒474-8651　愛知県大府市横根町名高山55　電話:(0562)46-8861(入試・広報課直通)



試験当日の交通案内

スクールバス（無料）

・運行時刻等は、受験票とともに送付する「受験案内」に記載してあります。
・本学には駐車スペースがありませんので公共交通機関を利用してください。
・スクールバスのりばは右図をご覧ください。



本学会場行き　スクールバスのりば
JR大府駅(東口)
発着時刻は、個別に送付される「受験案内」を参照

受験生の宿泊について

［本学試験会場用］
宿泊をご希望の方は、本学に近い以下のホテルが便利です。下記へ直接お申し込みください。

ホテル	電話番号
アズイン大府	(0562)46-1313
ステーション・イン・大府	(0562)44-4000

ホテル	電話番号
あいち健康の森プラザホテル	(0562)82-0235
刈谷プラザホテル	(0566)24-3711

入学手続

入学手続に関する注意

入学手続については、合格通知書に同封する「入学手続要項」に従って行ってください。
(1) 合格者は期日までに下記の学費を納入してください。
　期日までに納入されない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。
(2) 入学手続に必要な書類等（誓約・保証書、住民票、卒業証明書、成績・単位修得証明書、個人情報取扱いに関する同意書、写真2枚）は、本学から別途送付する手続案内に従って指定する期日までに提出してください。
(3) 一度納入した学費は、理由のいかんにかかわらず一切返還しません。
　ただし、「入学辞退届および授業料等手続金返還請求書（指定様式）」を所定の期日〈2026年3月31日（火）17:00〉までに提出（必着）した場合、入学金以外の学費を返還します。

学費一覧表（2026年度予定）

単位：円

初年度		
前期分（入学手続時）	入学金	200,000
	授業料	255,000
	教育充実費	100,000
	実験実習費	30,000
	小計（入学手続時）	585,000
後期分	授業料	255,000
	教育充実費	100,000
	実験実習費	30,000
	小計	385,000
合計（年額）		970,000

単位：円

次年度		
前期分	授業料	255,000
	教育充実費	100,000
	実験実習費	30,000
	小計	385,000
後期分	授業料	255,000
	教育充実費	100,000
	実験実習費	30,000
	小計	385,000
合計（年額）		770,000

※後期分については、入学後10月末日が納入期日です。
※至学館大学から入学する者については、入学金を免除します。

奨学金制度

● **至学館大学大学院学業特待生（給付型）**
心身ともに健康であり、学業成績あるいは研究業績が優れ、本学の躍進に寄与することが期待できる学生を対象に奨学金を給付します。

● **至学館大学大学院スポーツ特待生（給付型）**
強化指定クラブ（団体競技を除く）のうちで、全国大会の優勝者もしくは準優勝者など、競技成績が優れ、本学の躍進に寄与することが期待できる学生を対象に奨学金を給付します。

● **至学館大学 夢・チャレンジ奨励金（給付型）**
学芸、スポーツ、地域貢献等のさまざまな分野で、将来に向けて目標を明確にもち、その夢の実現をめざしてチャレンジしようとする学生およびその団体を対象に奨励金を支給します。

● **至学館大学 教育ローン利子補給奨学金（給付型）**
本学が提携する信販会社の教育ローンを利用し、学納金を完納した学生を対象に教育ローンに係る利子のうち、当該年度における利子支払い相当額の全部または一部を奨学金として給付します。

● **至学館大学同窓会奨学金（給付型）**
夢の実現をめざしてチャレンジしようとする学生で、人間力を高める意欲と同窓会活動への意欲がある者を対象に奨学金を支給します。

● **日本学生支援機構（貸与型）**
日本学生支援機構は、育英奨学事業を行っている機関です。人物、学業ともに優秀で、かつ健康であって、経済的理由により修学困難な者に対し、学費の貸与を行っています。詳しくは、日本学生支援機構のホームページ、または以下のお問い合わせ先へご確認ください。

お問い合わせ先：至学館大学 学務課 TEL0562-44-1374〈直通〉

至学館大学大学院

https://navi.sgk-u.net
E-mail:info-inv@sgk.ac.jp

＜出願・お問い合わせ先＞　入試・広報課
〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55
TEL　0562-46-8861（直）土・日・祝休み
FAX　0562-44-0310